



発行 特定非営利活動法人 NPOぽぽハウス  
〒522-0043 彦根市小泉町 300-9 サンロードビルⅡ 2F  
(TEL)0749-27-9777, 21-0664 (FAX)27-9888  
E-mail popohouse@nifty.com

## 心と体のオアシスに

毎日うだるような暑さが続いています。

皆様はいかがお過ごしでしょうか？

私達、彦根市北老人福祉センター（ハピネスひこね）でも、クーラーを入れ、より過ごしやすい環境作りにとがんばっています。入館された利用者の方が「ワー涼しい、生き返るわ」と声を上げる姿を見て“アーよかった”と胸を撫ぜおろす毎日です。

このセンターでは、昨年に網戸を設置して以来『自然の風が何より』という意見が多く、できる限りクーラーは控えてきたのですが、最近の暑さでは『自然の風』などは何のその、熱風と化した風などは避けて通らなければならないありさまです。

もっとも、そうやって皆がそれぞれに過ごしやすい環境を作るつもりで、自分達の身の回りだけを冷やし、その分の熱風を吐き出すことで地球全体から見れば、環境破壊に手を貸しているのだろうとは思いますが、それでもなおクーラーとは縁を切れない毎日です。

人間と言うものは、ずい分勝手な生き物ですね。

自分達が勝手だということを心に刻みながら、それでも35℃を越す毎日をクーラーに守られながら、いきいきクラブに参加する利用者さん達とフロアでゆったりとした時間を過ごす利用者さん達にとってのオアシスとなれるように日々頑張っています。

指定管理施設彦根市北老人福祉センター（ハピネスひこね） 山脇

## ～お知らせ～

彦根市北老人福祉センターハピネスひこねで8月27日より『プチギャラリー』が始まります。高齢者の方々が長い年月をかけて収集したり、コツコツと作り上げたりした作品を展示いたします。ぜひ、一度お出かけ下さい。

暑さにも負けず子ども達は、屋上で水を張ったビニールプールでひたすら水とたわむれ…それを見守る、保育士・職員は屋上でより太陽への近さを暑さでひしひしと感じ…冷夏の7月。猛暑の8月。さてさて9月は…



# 夏の思い出

夏休みは、子ども達に  
いっぱいお手伝いしてもらい大助かり！



涼を求めておやつは、カキ氷！



涼を求めて、子ども達も

ある日の  
ぽぽハウス

聖泉大学吹奏楽部が来所



歌詞カードをもって  
皆さんも ♪ 熱唱 ♪

## わ～い！夏休み ～PART 1～

夏休みの子ども達の日を紹介します。

「おはようー」子ども達は、お茶・お弁当・水着等をカバンに詰め込んで、それぞれの家庭からぽぽハウスに集まってきてくれます。自分の名前と名札のロッカーに荷物を片付け、出席ノートにはんこを押し、連絡ノートをスタッフに渡します。みんなが集まるまで、それぞれの遊びや、課題に取り組みます。

一人一人がゆったりと過ごす中、スタッフは子ども達の健康や様子を把握していきます。

次に、皆が集まり、スタッフが名前を呼ぶと、「はい」それぞれのやり方で返事をしてくれます。みんなで朝の歌を歌い、一日が始まるのです。この頃はすっかり一日の流れがわかり、皆が集まる時には自分からマットを用意してくれたり、お弁当の時には机を（いつものように）並べてくれたり…と、子ども達自身が自らの生活に働きかけ、考えて動けるようになってきてくれました。集団での経験を重ねる中で、みんなの中での自分を、少しずつ意識をしながら生活しているのです。とってもうれしい姿を大切に育てていきたいと思っています。

児童デイ担当 井口



児童デイ・子ども達は水遊びがとっても大好き！！



## ぽぽハウス 2007・夏休み物語



冷夏を感じた7月～8月に入り猛暑続きの日々がつづいたこの夏休み！！

ご存知のように、ぽぽハウスは、高齢者の方々のご利用の通所デイサービスと学童児利用の児童デイサービスがあります。普段は、高齢者の方々がお帰りの時間と子ども達が学校が終わるぽぽにやってくる時間帯がちょうど入れ替わりぐらいになり、ともに過ごせる時間が少なく職員ともども残念に思うことが多々ありましたが・・・夏休みに入り児童デイサービスも朝から始まります。夏休み前から新しく仲間になった子ども達も増えたこともあり、児童デイも大勢の子ども達でにぎやかです。それまでの毎朝の緩やかな時間の流れから一新し、「おはようございます。」と和やかな高齢者の声の中に『おっはよー！！』と朝からテンションの高い元気な声が混じりあいます。

高齢者の方々には、まず普段より動く人の多さに目が疲れ・・・エネルギッシュな子ども達の勢いに“いつもと違うぽぽハウスデイ”を感じた事でしょう。

ともに過ごす時間が長くなる事による危険や心配もあります。子ども達が高齢者とぶつからないかしら？お弁当やおやつ時の手洗い、トイレは、混雑しないか！等等・・・

ある子どもの姿が見えないと思い探していると、高齢者用の肘かけ付のイスにすっぽり埋めるように座って、いつしか高齢者の輪の中に入っていたり・・・(^\_^;)児童デイスペースに子どもの遊びを覗きに来てくれるおばあちゃん、泣いている子どもを気遣う高齢者の方の微笑ましい場面。昼食の配膳のお手伝いをしてくれる子ども達の姿など。

そんな様子から日が経つにつれ、これまでぽぽハウスに来る曜日が違い、出会いがなかった子ども達同士、初めて出会う高齢者と子ども達も含め、お互いが“ぽぽハウスで過ごす仲間”としてそれぞれが受け入れられていく事が感じられました。

### NPOぽぽハウスの子育て支援部の活動を紹

介します。



- 2歳～3歳児を対象に  
「親子教室ぽぽクラブ・ちゅーりっぷ組」 月2回の開催
- 南地区公民館にて彦根市・子ども未来教室委託事業  
「すくすく教室」 0歳～2歳未満  
「のびのび教室」 2歳～3歳 各教室月1回金曜日開催
- 彦根市北老人福祉センター・おもちゃ図書館スペース内での  
「あそびひろば」 10:00～12:00  
スタッフによる手あそび&紙芝居をします。
- 「むぎゅむぎゅタイム」 ①10:30～ ②11:10～  
毎月第4火曜日開催



ビバシティ ちびっこひろば・図書スペースで親子あそび、ふれあいあそびタイムを提供する

(場所提供：ビバシティ彦根)